

「デマンドタクシー運行協議分科会」の設置に至る経緯について

現在、宝達志水町内を運行しているデマンドタクシーについては、国庫補助金（地域公共交通確保維持改善事業費補助金）、町補助金、デマンドタクシー利用料を主財源として運営している。

このうち国庫補助金については、宝達志水町地域交通会議にて生活交通確保維持改善計画を策定し、認定を受けることで補助採択を受けてきた経緯がある。

今回、宝達志水町地域公共交通会議を発展的に改組し、宝達志水町地域公共交通協議会を設立することに伴い、今後の国庫補助金は、同協議会名で申請および採択を受ける流れとなる。

このことについて、国庫補助金の申請のタイミングやデマンドタクシーの具体的な運行についての協議という観点から、専門の分科会を設置し、協議を進めることとしたい。